

地域交通戦略を踏まえた取組状況について

地域内モビリティサービスに対する投資 (地域主体の新たなサービスの取組みの推進)

施策3-(1)、8-(5)関係

○国の「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクトや県の事業（※）を活用した取組み

※地域の関係者による持続可能な移動サービスの立上げを支援するため、「地域共創型移動サービス推進事業」により実証運行を支援

<主な取組み事例>



「のるーと射水」(射水市)

R7.9月に北西・南西エリアで実証運行を開始、他のエリアを含めて市内全域で運行



水橋コミュニティバス(富山市)

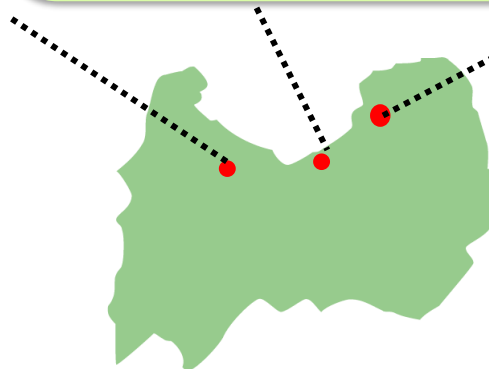
水橋コミュニティバス運行協議会がAIオンデマンド交通の実証運行を開始*
(R7.10.1~)

* 富山市では初の地域が主体となる自主運行バス



「チョイソコうおづ」(魚津市)

R7.11月から、これまでの地域内フィーダー路線のうち、3地区(松倉、坪野、上野方地区)でオンデマンド交通の運行を開始



新たなモビリティサービスの導入等に向けた動き

施策3-(1)、8-(5)関係

○地域主体の新たなサービスの立上げに向けて各地域で取り組みが展開
(県内では、国の「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクトに12件が選定)

【R7年度「交通空白」解消緊急対策事業】(4件)

事業実施地域	事業実施主体	事業名
富山県魚津市	魚津市、地区振興会	魚津市地域公共交通リ・デザインプロジェクト
富山県射水市	射水市	AIオンデマンドバス「のーと射水」実証運行事業
富山県高岡市	戸出地区自治会連絡協議会	住民が主体となった公共ライドシェア等導入事業
富山県氷見市	氷見市	NPOバスにおけるデマンド実証運行事業

【R7年度共創モデル実証運行事業】(4件)

事業実施地域	共創プラットフォームの名称	事業名
富山県射水市	射水夜間モビリティ検討協議会	射水夜間モビリティの導入準備事業
富山県射水市	地域共創射水PF	保護者自主参加型互助送迎「ノッケル倶楽部」共創事業
富山県富山市	富山市地域自主運行バスAIオンデマンド実証共創プラットフォーム	富山市地域自主運行バスAIオンデマンド交通実証事業
富山県南砺市	Goトレ@ふくみつ共創プラットフォーム	Goトレ@ふくみつブラッシュアッププロジェクト

【R7年度モビリティ人材育成事業】(4件)

事業実施地域	事業実施主体	事業名
富山県、広島県	ヒトとマチの動かし方研究会UgoQ	モビリティ資源の運用・価値創造に向けた企業×自治体・地域コミュニティ連携育成事業
富山県黒部市、広島県	一般社団法人SMARTふくしらぼ	コミュニティ・ドライブプロジェクト～地域の移動はみんなでつくる～
富山県高岡市、氷見市、射水市	非営利特定活動法人RACDA高岡	チームで学び実践する、公共交通と地域課題解決法
富山県富山市、高岡市	一般社団法人トヤマチミライ	富山エリアの交通課題解決に向けたまちづくり人材育成事業

新たなモビリティサービスの導入等に向けた動き

施策3-(1)、8-(5)関係

○県では「地域共創型移動サービス支援事業」を創設し、生活圏内の身近な移動手段の確保に向け、地域の関係者の共創による持続可能な移動サービスの立上げに向けた取組みを支援

【令和7年度実施事業】

事業地域	事業名	事業概要
立山町	芦峯寺線運行管理事業	町営ワゴン路線の芦峯寺線について、地元団体へ運行を委託（R7.4.1～）
南砺市	城端地区デマンドタクシー事業	城端地区の2路線について、日中の時間帯の運行を路線バスからデマンド型の乗合タクシーに切り替える実証運行を実施（R7.10.1～）
富山市	市営コミュニティバス等運行事業	富山地方鉄道路線バスのダイヤ変更に伴い、廃止区間（山田中核地区センター前～長沢）の住民の移動の足を確保するため新たに市営コミュニティバスの実証運行を実施（R7.10.1～）
朝日町	朝日町地域共創型移動サービス実証運行事業	夜間の移動の足を確保するため、飲食店等の商業者や町民運転者が参画する住民参加の仕組みを構築し、移動需要、サービス利便性、料金等に関する検証を実施（R7.12.12～）

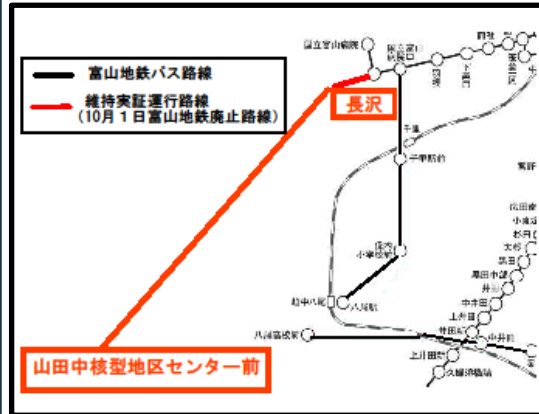
地域内モビリティサービスに対する投資 (路線バス廃止に伴う移動の足の確保)

施策3-(1)、6-(1)関係

- 10月1日の富山地方鉄道路線バスのダイヤ変更に伴い、一部の路線が廃止
- 富山市、滑川市では、廃止区間の移動手段を確保するため、コミュニティバス等の運行の見直しを実施（新規ルートの設定、既存ルートの変更等）

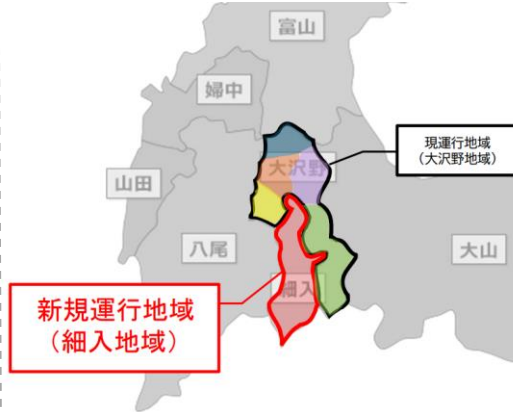
富山市

山田地区



路線バス「山田線」（長沢～山田中核型地区センター前）の廃止を受け、廃止区間をカバーするようにコミュニティバスに新たな路線を設定し、実証運行を実施

細入地区



路線バス「猪谷線」（笹津～猪谷）の廃止を受け、高齢者の移動の足を確保するため、大沢野地域で運行している「大沢野シルバータクシー」の運行エリアを細入地区に拡大しR8.1.5から試験的に運行を開始予定

滑川市

【市街地循環ルート】 ルート及び停留所の見直し



路線バス「滑川線」（東出町～滑川駅前）の廃止を受け、並行して運行していたコミュニティバス「のる my car」の「市街地循環ルート」について、地域と協議の上廃止路線をカバーする形にルート及びダイヤの変更を実施

サービスを支える担い手の確保・育成①

施策3-(2)関係

- バス運転手の確保については依然として深刻な状況が続いており、昨年に引き続き10月にダイヤ改正を実施
- 今秋の路線バスのダイヤ変更やバス運転手の確保について、バス事業者・市町村・労働者・運輸局等の委員が集まる「生活路線バス協議会」を開催し、担い手確保について事業者の取組み状況や課題を共有

1. 「コロナ禍」＋「2024年問題」

コロナ禍で離職が進み、直後の2024年問題（労働時間の規制強化）により人手不足が深刻化

2. 「高齢化」

平均年齢：全産業平均 45.4歳 ⇒ 道路旅客運送業（バス、タクシー） 57.2歳

3. 「拘束時間の長さ」「低賃金」

月労働時間：全産業平均 178時間 ⇒ バス運転手 197時間 タクシー運転手 189時間
年間給与額：全産業平均 507万円 ⇒ バス運転手 453万円 タクシー運転手 419万円



生活路線バス協議会

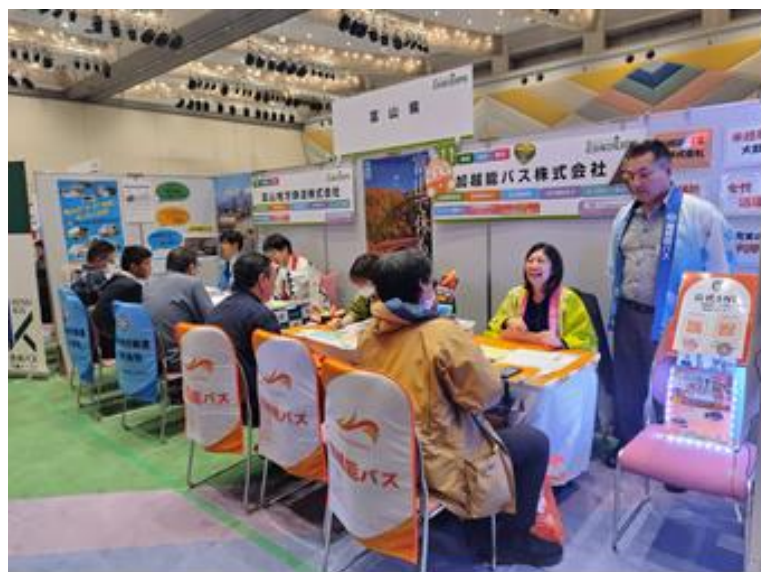


バスに乗車する乗客（滑川駅）

サービスを支える担い手の確保・育成②（富山地方鉄道、加越能バス）

施策3-(2)関係

- 昨年度に引き続き、県とバス事業者が連携し、バス運転手の確保対策を強化
- バス運転手専門の就職イベント「どらナビEXPO」（東京・名古屋）に、県とバス事業者（富山地方鉄道・加越能バス）が連携しブースを出展
- バス運転手の魅力について理解を深めてもらうバス営業所見学会を開催



どらナビEXPO2025秋 東京 (R7.11.15)



営業所見学



現役運転手や人事担当者との座談会

【ドラナビEXPO 概要】

東京会場：6月14日(土) 東京国際フォーラム、11月15日(土)東京ビッグサイト 来場者数：約500名(2回とも)

名古屋会場：10月4日(土) 名古屋国際センター 来場者数：約130名

【バス営業所見学会】

8月30日(土) 地鉄バス、加越能バスの営業所見学、運転席体験、現役運転手との座談会を実施 参加者：21名

2月21日(土) 今年度2回目の見学会を実施予定 (参加者募集中)

サービスを支える担い手の確保・育成③

施策3-(2)関係

- 今年度より、「どらなびEXPO東京」へのブース出展やバス営業所見学会の実施にあたり、交通事業者の採用力向上を目的とした研修会を開催（3回実施予定）
- 女性がバス運転手として活躍する魅力や働き方を知ってもらうため、女性を対象に、バス運転手を目指す女性を題材にした映画の特別上映や、現役の女性運転手等を囲んだ座談会を実施(令和7年2月)
- 特定技能制度を利用してバス運転手を雇用することが可能となったことから、路線バス運転手への外国人受け入れに関する現状や制度、先行事例を整理し、課題やその対応策などの調査を実施



採用力向上セミナーの様子



女性バス運転手等ステージトーク

女性バス運転手等座談会



サービスを支える担い手の確保・育成④（富山地方鉄道、加越能バス等）

施策3-(2)関係

- 女性や若者をはじめ、多様な人材が働きやすく、担い手のウェルビーイング向上につながる職場環境の整備等を推進
- この他、交通事業者における二種免許の取得や、デジタル技術を活用した業務の効率化、負担軽減も支援

休憩スペースの整備（加越能バス高岡営業所）

休憩スペースの整備（富山地方鉄道南富山運転区）



改修後



カフェスペース内には
個室スペースも設置

改修前



改修後

改修前

サービスを支える担い手の確保・育成⑤(新しい取組み)

施策3-(2)関係

○より幅広い層にバス運転手の働き方やその魅力を伝えるため、昨年度好評を得たバス運転手を目指す女性を題材にした映画「つぎとまります」を県内で初めて映画館で上映。知事と監督片岡れいこ氏のステージトークも開催



京都・霧の町を舞台に織りなす
ヒューマンファンタジー



バス会社や地域の協力を得てリアリティを表現

子供の頃の夢を叶えるために、京都・亀岡のバス会社に入社する保津川美南。個性豊かな同僚や乗客たちに囲まれながらも、失敗の毎日…。そんな美南の心の支えは、バス運転手を目指すきっかけとなった憧れの「運転士さん」。ピンチの時に現れる彼を頼りに成長するが、ある日、そんな社員は存在しないことを知る…。困惑する美南をよそに、未曾有の大雨が西日本を襲う。果たして奇跡は起こるのか？

好評につき富山県の劇場で初上映!



J MAX THEATERとやま

2026

1.30 FRI → 2.5 THU

※1日1回上映/一律 1500円(税込)



「J MAX THEATERとやま」の
ホームページより
ご購入ください。



映画公式
ホームページ



※優先席付近・運転時には携帯電話の電源を切り下さい。また、それ以外の場所ではマナーモードに切り替え、通話はご遠慮ください。

主催/ 富山県バス協会 公益社団法人 富山県バス協会

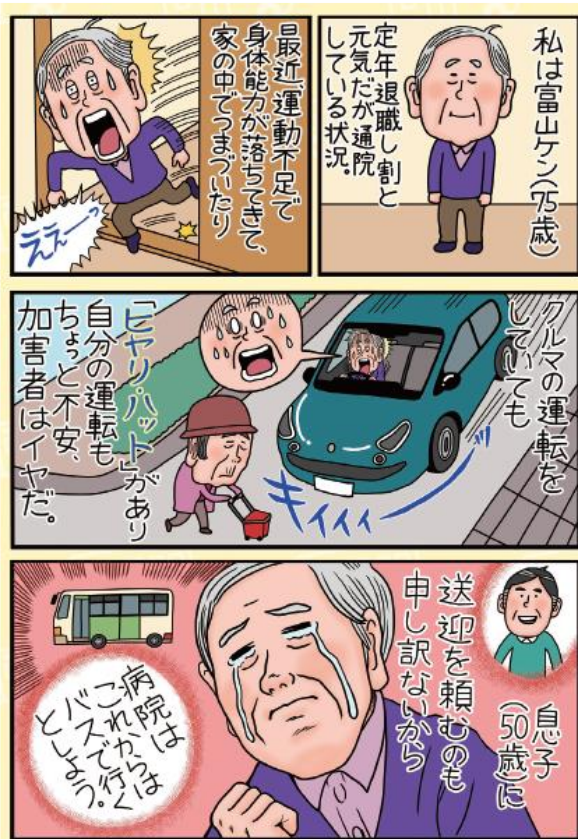
バス運転手確保支援事業 (R7年度 9月補正)

バス運転手確保に向け、(公社)富山県バス協会が行う映画を活用した担い手掘り起こしの取組みを支援

公共交通を中心としたライフスタイルの提案

施策5-(1)関係

- 公共交通を中心としたライフスタイルの形成に向け、年代別（若者層・中年層・シニア層）のパンフレットにより、公共交通の持つ多面的（経済面・健康面・環境面等）な効果を紹介
- 公立図書館等での配架の他、特設HPへの掲載や路線バス（富山地鉄バス・加越能バス）の車両ラッピング等により周知を実施



シニア層向けパンフレットより「ヒヤリ・ハット」



パンフレット



路線バス車両ラッピング
(富山地方鉄道)

地域交通を中心としたライフスタイルへの転換 （「電車・バスで行こう！キャンペーン」）

施策5-(1)関係

- 公共交通を実際に利用してその便利さや快適さを感じていただくため、「電車・バスで行こう！キャンペーン」（第3弾）を実施（期間：10月27日～11月16日）
- キャンペーン期間中、対象の電車・バスが90分間、乗降・乗換え自由なデジタルきっぷをスマートフォンアプリ「my route」上で販売
- 公共交通のメリットを伝える動画をSNS等で配信しキャンペーンをPR



キャンペーンPRグラフィック



デジタル乗車券イメージ



キャンペーンPR動画「美術館・スポーツ観戦」編
（再生回数：約7.1万回（12月15日現在））

地域交通を中心としたライフスタイルへの転換 （「電車・バスで行こう！キャンペーン」）

施策5-(1)関係

○第3弾キャンペーンの実施結果は次のとおり

※第1弾期間：R6.10.21～R6.11.10、第2弾期間：R7.2.21～R7.3.16

①個人 参加登録数

294名（第1弾） ⇒ 674名（第2弾） ⇒ **724名（第3弾）**

②法人 参加登録数

33社（第1弾） ⇒ 40社（第2弾） ⇒ **88社（第3弾）**

③限定きっぷ 販売枚数

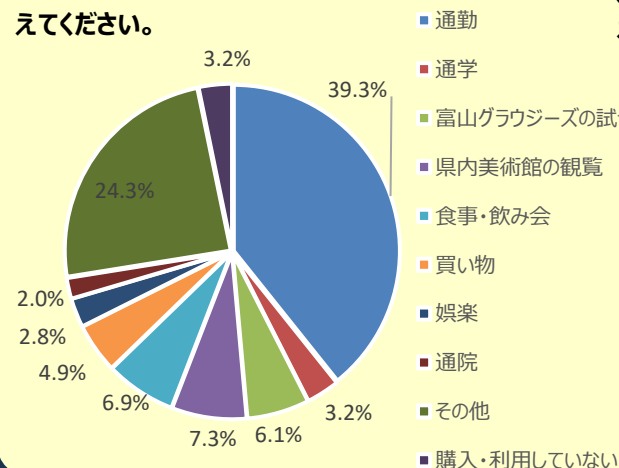
988枚（第1弾） ⇒ 2,626枚（第2弾） ⇒ **2,876枚（第3弾）**

アンケート結果（回答期間：11月17日～28日 回答数：219件）

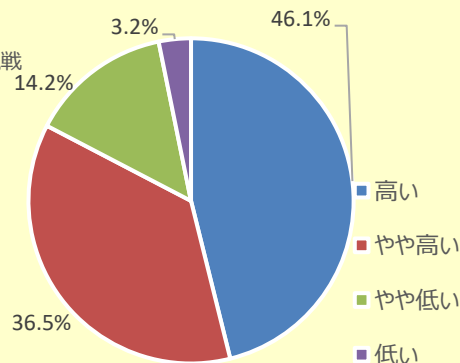
Q1.過去に「電車・バスで行こう！キャンペーン」に参加した経験がありますか。

ある：34.4% ない（今回が初参加）：65.6%

Q2.今回のキャンペーン限定きっぷの利用目的を教えてください。



Q3.「公共交通の利用を中心としたライフスタイル（生活様式）」への関心度の高さを教えてください。



【キャンペーンへの主な感想・ご意見】

- ・普段はほぼ車で移動なので、電車の駅を降りた後にまちを歩く新鮮さが良かった。
- ・移動時間を有効活用できて良かった。
- ・電車での移動は疲れ知らず、渋滞知らずで便利だった。
- ・キャンペーンの周知をもっと行うべき。
- ・飲食店や駅周辺店舗で使えるクーポンとの連携があると良い。
- ・チケットの購入方法や利用方法がもっとわかりやすいと良い。

高校の授業での公共交通の理解増進、課題解決の取組み

施策6-(1)関係

- 県立高校2校の授業で、富山県地域交通戦略に基づく「投資」「参画」の取組みや課題（担い手確保等）などについて講義



○県立高校2校(富山高校、呉羽高校)の1学年「総合的な探究の時間」で講義

○10月開始、設定したテーマに基づき情報収集、実施検証等を行い、3月に発表

○目的

課題の発見、解決能力を育成するために、地域の課題について、地元の企業等から直接話を聴き、課題解決に向けた探究活動を行い、地域への理解を深める

